

ハローワーク高岡 就職支援業務報告（平成28年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 求人充足を最重要と考え、ハローワークからの働きかけによるマッチングのための求人者担当者制⁽¹⁾、求人事業所訪問、事業所画像情報の充実、事業所PRシートの作成勧奨、ミニ面接会などの充足支援サービスの強化に取り組みました。

さらに、地域の自治体及び近隣ハローワークと連携して開催した「2016 マッチングフェア（合同就職面接会）」は、一定の成果をあげるとともに、この運営企画に対するアンケート結果では、参加事業所から96.7%の「満足」の回答と次回開催を期待する声を多くいただきました。

② 求職者の就職支援を図るために、雇用保険受給者、正社員就職希望者を中心に希望職種に対応した職種別の求職者担当者制⁽²⁾に取り組み、支援対象者に対して、マッチングによる求人情報の提供や応募書類の添削指導、模擬面接等の就職支援を行い、求職者担当者制における紹介就職率が大幅にアップし、就職件数が増加しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

窓口職員の求職者支援スキルを向上させるための研修の定期開催、管理者による職員に対する個別ヒアリングを行うとともに、定期的に行っている応募書類添削指導研修を、本省主催の業務改善コンクールに応募しました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

人材確保が困難な企業における高齢者の活用により、高齢者の就職促進を図るため、通常の求職者担当者制により高齢求職者（60歳以上）の支援を実施してきたものの目標にほんの少し及ばず、今後さらに増加が見込まれる高齢者に対しては、専用窓口の設置等の対策を強化する必要があります。そこで29年度から、65歳以上の高齢者の就職支援を専門的に行う「生涯現役支援窓口」を新設し、求職者担当者制の体制も2人から4人に増員して、就業意欲の高い高齢者の就職支援を充実させます。

また、求人の増加で充足率が低下している中、充足可能性の高い正社員求人に重点を置いて、働きやすい職場づくりに係る助言、指導に取り組み、充足効果を高めていきます。

（4）その他業務運営についての分析等

雇用保険受給者の減少とともに在職求職者比率が高くなっており、紹介件数及び就職件数の減少への対応が必要である。雇用保険受給者に対しては、分かりやすい求職活動資料の作成及び提供、給付制限中の相談を徹底することにより窓口利用者の増加を図るとともに、求職者担当者制⁽²⁾を通じた的確な求人情報提供、職業相談技法（応募書類の添削、模擬面接）に関する職員研修の充実により紹介成功率を高めていきます。

【用語解説】（1）求人者担当者制・・・所内において、選定した求人事業所に対して担当者を決め、早期充足に向けた求人者支援サービスを実施するとともに、求職者のニーズや意見等を参考に求人の要件緩和、事業所見学会、面接会等を提案する制度
（2）求職者担当者制・・・求職者アンケートや相談窓口において、早期に就職を希望する者等を把握し、支援担当者を決めて希望条件に合う求人情報の提供（ダイレクトメールの送付）や応募書類の添削等の支援サービスを継続的に実施する制度

2 総合評価（※）

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受 給者早期再 就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人 に対する 紹介率	求職者 に対する 紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	学卒ジョブサ ポーターの 支援による 正社員就職 件数	公的職業訓 練の修了3 ヶ月後の就 職件数	正社員 就職件数	高齢者(60 歳以上)の 就職件数
実績	4,580	5,158	1,294	99.1%	96.1%	33.6%	23.2%	23.0%	110	574	280	2,372	657
目標	4,720	5,123	1,321	90.0%	90.0%	30.4%	24.5%	23.4%	75	548	212	2,537	660
目標達成率	97%	101%	98%	—	—	111%	95%	98%	147%	105%	132%	93%	100%
(参考)過去3年度平均	5,053	5,593	1,355	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率